

2020年東京オリンピック・パラリンピック  
千葉市プロジェクト推進基本方針

【第三版】

(改定イメージ)

平成27年 月改定

千葉市

東京オリンピック・パラリンピック プロジェクト推進本部

# 目次

1	基本方針策定の目的	・・・
2	競技会場都市としての取組指針	・・・
3	取組の方向性	・・・
	方向性1	大会の成功を実現する
	方向性2	スポーツ文化を普及し発展させる
	方向性3	市内への集客、宿泊を最大化する
	方向性4	千葉市の知名度を高める機会とする
4	推進体制	・・・

## 2 競技会場都市としての取組指針

### 指針1 競技会場都市としてふさわしい環境の整備

3競技が開催され、世界中の注目が集まる都市にふさわしく、各国・地域からの来訪者が快適に滞在できる環境を、コスト意識をあわせもって整備します。

#### ○会場周辺の受入れ環境の整備

オリンピック会場として、多くの観客の受入れにふさわしい環境整備をハード、ソフト両面から、ICTなどの技術を活用して推進します。

- ・多言語化の推進
- ・バリアフリー化の推進

#### ○安全・安心な大会開催のための対策

選手・観客等の安全を確保するため、災害等への対策や、外国人に向けた対応力を強化します。

- ・セキュリティ対策
- ・救急・医療対策

#### ○会場周辺地域の活性化

大会開催を機に周辺地域のさらなる活性化を図ります。

- ・幕張新都心や海辺の活性化、魅力向上

### 指針2 大会機運の醸成

市民がオリンピックの開催を身近に感じることができる取組を検討します。

#### ○大会機運を高める取組の実施

- ・聖火リレーの誘致
- ・パブリックビューイング等イベントの検討

#### ○オリンピック・パラリンピック教育の推進

#### ○開催3競技の普及促進

### 指針3 来訪者へのおもてなし力の向上と千葉市の魅力のPR

世界中から注目が集まり、また多くの外国人が訪れる機会を捉え、おもてなしを充実させ、千葉市の魅力・観光資源をPRし、千葉市の認知度を向上させます。

- 都市ボランティアの育成
- 大会目的の来訪者に向けた回遊ルートづくり
- 内外からの来訪者向けの千葉市ブランド品づくり
- 競技会場都市としての千葉市の魅力づくりと発信

### 指針4 オリンピック開催を契機とした将来的なまちづくり

競技会場都市を踏まえた挑戦的なまちづくりに、官民連携で取り組み、先進的な都市を目指します。

### 目指すべきレガシー [取組の成果による千葉市の財産]

- 千葉市の国際的価値が向上し、MICE開催地に選ばれる都市に
- 旅行者が快適にまち歩きができる環境が整っている
- 幕張新都心の賑わいが向上し、検見川、稲毛の海浜にも波及し、周辺地域が活性化
- 市民の活発なボランティア活動によるおもてなし力の向上
- オリンピックを開催したことが感じられるまちに
- 新たな取組の挑戦による先進都市に